

スキー移動教室 実施要項保護者会資料

<1. 目的>

- ①自主的な集団生活を通して、協力する大切さやルールを守る態度を育てる。
- ②スキー技術の修得を通して、達成感や充実感を味わい、意欲的な態度を育てる。
- ③姉妹都市木島平の伝統と自然に触れ、調布市への理解を深める。

<2. 期日> 令和5年1月15日(日)~1月17日(火) (2泊3日)

<3. 場所> 木島平スキー場 長野県下高井郡木島平村大字上木島 3876-2
TEL:0269-82-3434

<4. 宿舎> パノラマランド木島平 長野県下高井郡木島平村大字上木島 3878-2
TEL:0269-82-3001 FAX:0269-82-3130

<5. 関係業者>

- ・木島平観光株式会社:(問い合わせ)調布市役所文化振興課 TEL:042-489-3610
- ・交通:株式会社ベストワーク旅行事業部(ベストツアー多摩) TEL:042-480-2800
- ・レンタル:(株)スワロースキー TEL:0269-62-3150
- ・スキー学校:木島平スキー学校 TEL:0269-82-4091
- ・写真:メルヘン社 TEL:042-576-1061

<6. 交通> (クラスごとに貸切バスに乗車)

- ・往路:佐須街道 → 調布IC → (中央道・圏央道・関越道・上信越道) → 豊田飯山IC → 宿舎
- ・復路:宿舎 → 豊田飯山IC → (上信越道・関越道・圏央道・中央道) → 調布IC → 佐須街道

<7. 参加生徒数> 308名 (2022.12.1 時点)

<8. 引率教員> (教員17名+介助員1名+看護師1名)

2学年 (教員15名+介助員1名+看護師1名+カメラマン2名)

<9. 日程概要>

1月15日(日)		1月16日(月)		1月17日(火)	
6:40	集合(佐須街道)	6:30	起床	6:30	起床
7:00	出発		朝食・着替え		朝食・着替え
11:30~	到着・昼食・更衣	9:00~	スキー講習②	9:00~	スキー講習④
13:00~	スキー講習①	11:30~	昼食・講習班写真	11:30~	閉校式
16:00~	入浴・お土産	13:00~	スキー講習③		昼食・着替え
18:30~	夕食	16:00~	入浴・お土産	13:00~	出発
19:10	百人一首大会	18:30~	夕食		
~20:40		19:10	レク・写真	17:30頃	帰着(佐須街道)
22:00	点呼・就寝	~20:40			
		22:00	点呼・就寝		

<10. 予算> (教材費として、スキー移動教室費用 32,000 円を徴収済み ※加えて宿泊助成金6000円あり)

・宿泊費(¥7,700×2)	¥15,400-
・昼食代(¥770× 2)	¥1,540-
・ゲレンデ使用料 (3日間)	¥3,800-
・スキー講習費 (3日間)	¥6,500-
・写真代 (クラス・講習班)	¥1,300-
・予備・雑費 (軽食代など)	¥1,000-
・レンタル料金 (ヘルメット代を含むフルセットの場合)	¥6,100-
合 計	¥35,640-

*レンタルについて

【セットの種類】スキーセット ¥3,100 ウェアセット ¥1,700

小物セット(安全上ヘルメットを装備することになりました) ¥1,300

*交通費(貸切バス代、高速料金など)、団体保険料は市費での負担になります。

*調布市宿泊費助成事業により、1泊 3,000 円(2泊 6,000 円)が上記宿泊費より助成されます。

*宿泊助成金分の 6,000 円と集金 32,000 円を合わせ、上記出費内容とレンタルによる出費を差し引いた額を口座に返金します。(3月下旬頃を予定、別途手数料がかかります)

*スキー講習費には、2日目のインストラクターの方の昼食代も含まれます。また、技能別のグループ分け状況や参加人数によって変動します。

*講習後の飲み物としてオレンジジュース、帰りのバス内の軽食としてお茶、あんぱんを予定しています。

(アレルギーについては確認しておりますが、必要な方には成分表をお渡ししますので、お声がけください。)

<11. 保健関係>

(1) 提出物について

- 食物アレルギー調査 10月中旬に配布・回収
- 事前健康診断希望
および健康調査 2 学期終業式の日配布、3 学期始業式の日回収
- 保険証コピーを入れる封筒 2 学期終業式の日配布、3 学期始業式の日回収
*冬休み中に、保険証のコピーを予めご用意ください。万一、現地で必要になった際は封を開けて使用しますが、使用しなかった場合はそのまま旅行後にお返します。
*主治医などからの指示がある場合は、事前健康調査に対応の仕方や薬の内服方法など具体的にご記入ください
*内容をご確認の上、必ず期日までに全員ご提出ください。

(2) スキー教室事前健康診断について

令和5年1月10日(火)に**希望者**を対象に実施します。

お子さんの健康面でご相談したいことがありましたら、内科医の事前健康診断を受診ください。

喘息等の持病がある方は、かかりつけ医に相談し、指示を受けるようにお願いします。

(3) 健康観察について

現在使用している健康観察表とは別に健康カードの記入を令和5年1月1日(土)～1月18日(水)まで行います。

*各ご家庭で検温や睡眠、排便などの記録を忘れずに行ってください。

1月19日以降については普段使用している健康観察表を使用して、健康観察を継続して実施してください。

★事前から健康管理には十分ご注意ください。万一、当日急な発熱や嘔吐下痢等、体調不良の場合は無理をさせず参加を見合わせてください。インフルエンザやノロウイルスは、バスや宿舎内で多くの生徒に感染してしまいます。

(4) 緊急時の対応について

医療機関への受診が必要な場合や病気やけがの対応について相談がある場合は、事前にお知らせいただいた番号にご連絡いたします。発熱や症状等があった場合、状況に応じて、現地までお迎えに来ていただきます。この3日間はいつでも連絡がとれるようお願いいたします。なお、現地への交通費については、状況によって保険会社が判断します。ご了承ください。

(5) 内服について

- ・学校からは、一切薬を渡すことはできません。心配な場合は、ご家庭の判断で必要な薬をもたせてください。また、内服薬は落としてしまったりする場合もあるため、余分に持参してください。
- ・普段内服している薬は主治医の指示のもと、必ず持たせてください。
*ここ最近、喘息発作が起きていないようなお子様も、環境の変化や疲労で発作が起きる可能性もあります。
念のため予防薬や発作時に対応できる薬を用意していただくと安心です。
- ・薬は、子ども同士で分け与えたり、もらったりしないよう、ご家庭でも十分お話しください。

(6) その他

- ・スキーの講習中に足が痛くなる生徒が多く見受けられます。
学校からも準備していきますが、数に限りがありますので、各自絆創膏、湿布を持たせてください。
- ・女子は、生理がきていなくても必ず生理用品を持たせてください。

<12. 服装>

【行き・帰り】 私服（スカート、短パンは避ける。靴は雪用でなく運動靴でも可。）

【宿舎内】 私服（宿舎内は全館暖房が入ります。スカート、短パンは不可。）

【スキー講習】

スキーウェア・スキー板・スキーブーツ・ストック
小物（ゴーグル・手袋）・ヘルメット *安全上、サングラスは不可

インナー（ウェアの中）についての目安 → 天候によって調節できるように

晴天・・・ 下着 + 薄手のトレーナー類（ジャージ）程度

吹雪・・・ 下着 + 保温性のあるもの（セーター、フリース類）

*吹雪の際は、晴天時の服装の上に重ね着をして調整する。

*靴下は、それほど厚くなくてもよいが、丈の短いものは避ける。

<13. 持ち物>

【必要なもの】

- しおり 筆記具 マスク（3日分） 感染症予防対策用品
- 弁当（1日目の昼食） *弁当は捨てられる容器で
- 水筒（ペットボトル不可）
- 洗面用具 タオル・バスタオル類 洗濯ばさみ
- ビニール袋（靴用、ゴミ用、マスク用）
- 衣類（下着、スキー用、宿舎用、就寝用）
- 体温計 ハンガー
- スキー用具（持参する人）

【自己管理で】

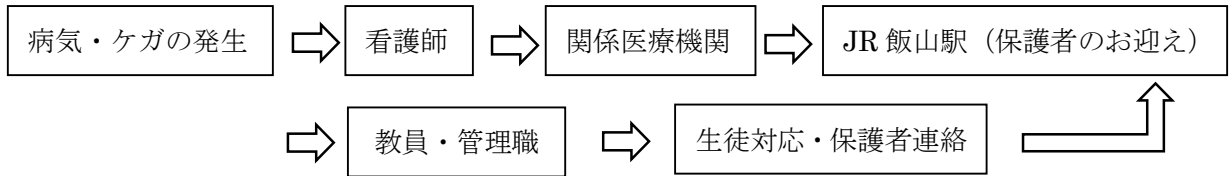
- 時計 カイロ シャンプー等
 - ドライヤー（部屋に1つ） リップクリーム 日焼け止め トランプ類
 - おこづかい（¥3,000-以内） 湿布（2~3枚）
 - 常備薬（カゼ薬、絆創膏、酔い止めなど）
- *貴重品は、宿舎においてお土産を買う時間以外は、フロントで預かります。

【所持使用禁止】

- ×お菓子類 ×携帯電話・スマートフォン類 ×ゲーム機類 ×iPad類
- ×整髪料類 ×アクセサリ類 ×クロームブック

<14. 緊急対応について>

(1) 病気やケガ等



※医師が、これ以上の移動教室への同行が不可能と判断した場合、病気やケガ等に対する保護者の方の救援費用が保険の対象となります。また、移動教室中に生じた偶然な事故による損害賠償責任を負った場合についても保険の対象となります。

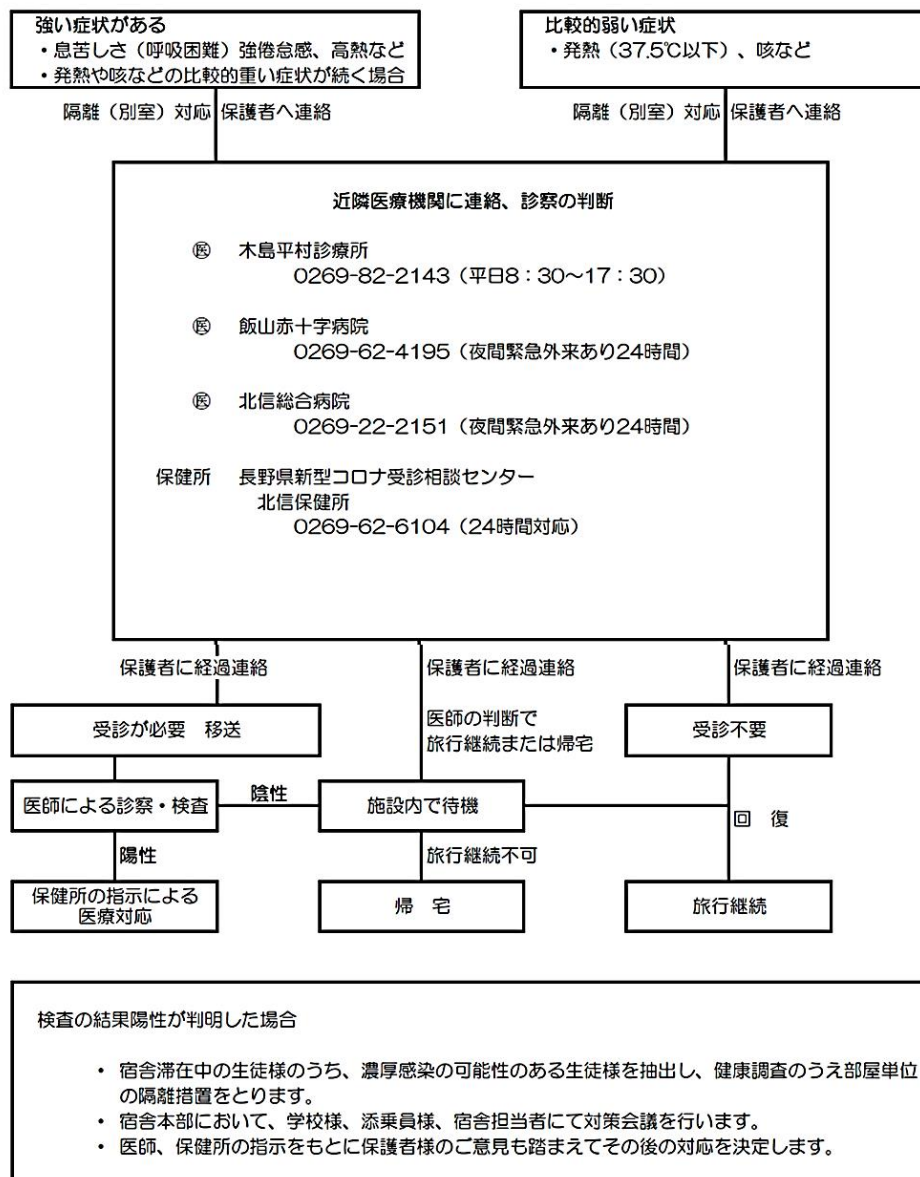
※万一、移動教室中に帰宅が必要になった場合は、JR 飯山駅(新幹線)まで保護者に迎えに来ていただきます。その際、領収書等の金額がわかる書類が、後日申請の時に必要になりますので、忘れずにお受け取り下さい。

※また、病気やケガ(発熱や骨折、捻挫など)の診療費は、学校保険の適用となります。

(2) コロナ発症の疑い時のフローチャート

有症者発生時 フローチャート

パノラマランド木島平



一部参考 ○新型コロナウイルス対応ガイドラインに基づく国内修学旅行の手引き(第2版)
○学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル「学校の新しい生活様式」
○宿泊施設品質認証制度安全行動基準「COVID-19対策マニュアル」 他

(3) 移動教室における児童・生徒対象の傷害保険についての Q&A

【Q&A】

Q		A
②賠償事故		
1	児童・生徒がホテルの備品を誤って壊してしまった。	保険の補償対象となります。ただし、壊した児童・生徒が特定されない場合は対象とはならないため、必ず現地で先生が状況確認をしてください。
③救護者費用		
2	ケガや病気時の保護者の迎えについて、どこまで対象となるか。	自家用車で現地まで向かった場合は、自宅から病院までの適正区間の高速道路料金と距離に応じたガソリン代（実費ではなく、保険会社の規定額）が支払われます。公共交通機関を使用した場合は、最も効率的な経路の料金が支払われます。また、タクシーやレンタカーを利用した場合も、給付対象になることがあるので、それらの領収書等支払ったことが分かる書類のご用意をお願いします。 ※請求する際、交通費を証明するもの他に、病気等の症状を証明するもの（医師の診断書等）が必要になります。ただし、医師の診断書については高額であるため、後日保険会社から連絡が入ったあとに取ることをお勧めします（補償対象外となる可能性があるため）。
3	移動教室先で発熱し、現地の病院を受診せず、保護者の迎えで帰宅。その後、東京の病院を受診した。帰宅後にコロナ陽性と診断された場合でも救護者費用対象となるのか。	帰宅後すぐに病院を受診し、コロナ陽性と診断された場合、救護者費用の対象となる場合があります（仮に陰性でも、現地で発熱していることから対象となることがあります）。ただし、帰宅してから病院受診まで期間が空いてしまった場合は対象にならないため、ご注意ください。
4	移動教室実施中に発熱などの症状はないものの、コロナの濃厚接触の疑いがあり、現地の病院を受診せずに保護者の迎えで帰宅した。その後、東京の病院で受診した場合は、救護者費用の対象となるか。また、病院を受診せずにそのまま自宅療養した場合は、対象となるのか。	帰宅後にすぐに発熱して東京の病院を受診し、陽性の診断が出た場合は、救護者費用の補償対象となる可能性があります。しかし、陰性だった場合は、現地で発熱しておらず、移動教室中に発病したという扱いにはならないため、補償対象外です。また、そのまま発熱がなく病院を受診せず、自宅療養した場合も対象にはなりません。 ※コロナの「濃厚接触」とは、医学的な判断によるものではなく、またその定義も流動的であることから、現時点では「濃厚接触」は傷害保険の対象とはなりません
5	コロナ以外のインフルエンザや風邪の症状で保護者が迎えに来た場合の救護者費用の補償について教えてほしい。	インフルエンザや風邪の症状で現地受診、または帰宅後すぐに東京の病院で受診をした場合は、原則、救護者費用の補償対象となります。 ※受診料（保険診療分）は、日本スポーツ振興センター「災害共済給付制度」の対象になります ※詳細は、O&Aの2をご参照ください
6	児童・生徒が発熱したため保護者に現地までの迎えを要請したが、保護者も発熱し、現地まで来られる状況ではなかった。代わりに親族に迎えをお願いしたが、この場合の救護者費用は補償の対象になるか。	法定相続人が迎えに負担した費用が補償対象となることから、祖父母や親族であれば、原則対象になります。保険会社に提出する「事故報告兼現認書」に、親族に依頼することになった経緯を詳細に記載してください。

※救護者費用の補償において、原則は現地での病院受診が必要になりますが、発熱した場合に現地にとどまって病院を受診することが難しい状況等を踏まえ、現地受診が原則としつつも、自宅に戻ってから病院受診の適用が認められることがあります（保険会社の判断によることとなります）

(4) 現地でのコロナ対応

基本方針

- ・原則、マスクを着用して行動するよう指導します。
- ・こまめに手指消毒や手洗いをを行うよう指導します。
- ・密接、密着、密閉を避けて行動するよう指導します。

① 部屋

- ・布団を敷く際には、隣の布団との間隔をあけ、お互いが対面することがないように指導します。

② 食事

- ・食堂はテーブルの中央には対面シートを設置します。

③ 入浴

- ・混雑を避けるため、2クラスずつ入浴をおこないます。

④ その他

- ・ホテル別館6階は、コロナ関係の隔離部屋となります。隔離に該当する人の館内の移送は、従業員用エレベーターを使用し、他のお子様との導線を分けます。
- ・発熱等の生徒が出た場合、状況に応じて救急車またはホテル側の車で、診療所または赤十字病院などへ移送します。その後の対応につきましては、保護者の方・現地の教員・ホテル側と連絡を密に取り合い対応にあたります。

<15. 欠席、帰着連絡について>

(1) 当日の欠席連絡

- ・電話では連絡がとれないので、集合場所まで保護者が来ていただく、もしくは生徒手帳などを近くの友人に事づけてください。

- ・当日の欠席では、一部キャンセル料が発生します。

※キャンセル料について

内 容	9日前	3日前	前日	当日朝	到着後
宿泊（夕・朝食）	—	—	—	—	100%
ゲレンデ使用料	—	—	—	—	100%
レンタル	—	—	—	—	100%
昼食、軽食	—	—	—	—	実数清算
スキースクール	100%	100%	100%	100%	100%

※スキースクールのキャンセル料発生が早いのは、スタッフの手配があるためです

(2) 帰着連絡について

・安心、安全メールで配信します。

【連絡①】 帰着予定1時間前にメール配信 (例:ただ今、予定どおりに高坂SAを通過)
(16:30頃) :渋滞により、予定より1時間程度の遅れ)

【連絡②】 調布IC(中央道)でメール配信 (例:ただ今、調布ICを通過)

*申し訳ありませんが、メール登録をされていない方には、連絡はできません。
(メール登録されている方と連絡をとってください。)

<16.お願い>

- 集合、解散の場所は、学校下の佐須街道になっております。送り、迎えのために佐須街道に駐停車をすることは、くれぐれもご遠慮ください。近隣に多大な迷惑をかけてしまいます。
- スキー用具の郵送について。
自費で行っていただきます。各自でご準備をお願いします。
- 荷造りについては、子供の自主性を尊重しつつ、保護者の方も必ず目を通してご指導ください。
- スキー移動教室の主旨をご理解の上、きまり、持ち物などのルールを守るようにご家庭でもご指導、ご確認ください。(特に携帯電話・スマートフォンは、自宅にあることを確認してください。)
- 行程、持ち物、きまりなどの最終決定版は「しおり」になります。目を通してください。